横浜天声キリスト教会　週報　第16巻6号（No.574）　2021年2月7日

礼拝プログラム　※主の導きにより変わる事があります

黙祷　ヨハネ8:51 ・・・・・・　御言葉に耳を傾け心を主に向けましょう。
*賛美 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20番　いざやともに
*交読文 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 1番
*使徒信条 ・・・・・・・・・・・・・・会衆一同
*頌栄 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 172番　雨をふりそそぎ
礼拝のための祈り ・・・・・・・ 成田エクレシア：浪川執事　天声：小林伝道師
聖餐式 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 281番　しみもとがも
メッセージ ・・・・・・・・・・・・・・ 祝福の秘訣：御言葉どおりに留まるだけ（創世記12章）
御言葉を適用する祈り ・・ 会衆一同
賛美 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 427番　日ごとよろこび
献金感謝の祈り ・・・・・・・・ パスター
報告 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・
*主の祈り ・・・・・・・・・・・・・・ 会衆一同
*祝祷 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ パスター

天声教会は

・御言葉なる主の御声を忠実に聞く教会。（ヨハネ1:1、マタイ3:17、17:5）
・主の御言葉を心で信じて義に至る教会。（ローマ10:10）
・全能なる主の御言葉を口で告白し、救いに至る教会。（ローマ10:10）
・受けた恵みを愛と忍耐をもって実践する教会。（第二テサロニケ3:5）

祝福の御言葉（下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい）

時に主は____に言われた、「____は国を出て、親族に別れ、父の家を離れ、わたしが示す地に行きなさい。わたしは____を大いなる国民とし、____を祝福し、____の名を大きくしよう。____は祝福の基となるであろう。____を祝福する者をわたしは祝福し、____をのろう者をわたしはのろう。地のすべてのやからは、____によって祝福される」。（創世記12:1-3）

もし____が、____の神、主の声によく聞き従い、わたしが、きょう、命じるすべての戒めを守り行うならば、____の神、主は____を地のもろもろの国民の上に立たせられるであろう。もし、____が____の神、主の声に聞き従うならば、このもろもろの祝福は____に臨み、____に及ぶであろう。____は町の内でも祝福され、畑でも祝福されるであろう。また____の身から生れるもの、地に産する物、家畜の産むもの、すなわち牛の子、羊の子は祝福されるであろう。また____のかごと、こねばちは祝福されるであろう。____は、はいるにも祝福され、出るにも祝福されるであろう。敵が起って____を攻める時は、主は____にそれを撃ち敗らせられるであろう。彼らは一つの道から攻めて来るが、____の前で七つの道から逃げ去るであろう。主は命じて祝福を____の倉と、____の手のすべてのわざにくだし、____の神、主が賜わる地で____を祝福されるであろう。（申命記28:1-8）

メッセージ概要

アブラハムは私達全て信仰者の父で、彼が主と共に歩んだ道や、受けた祝福は、私達にとても密接に関係する。私達の祝福の基本は、**創世記12:1-3**にある通り、以前の罪深い縄張りやしきたりを離れ、神様が示された御言葉のしきたりと、御言葉の縄張りの中へと入って行く事だった。再び12章から恵みを得たい。

4節：アブラハムが神様に呼び出されて、古いなわばりとしきたりから出て来た時、甥のロトもついて来た。アブラハムは、主の言葉に従って出たのに対し、ロトは、主にではなくアブラハムという「人」について来た。ここに「天と地の差」がある。ロトは別れるまで一貫して自分の目に良い所へ行き、主の言葉に従った記述は無い。そのような者はやがて「アブラハムの群れ」から離れ、離れたとたん、群れには大きな祝福が来る。
5節：アブラハムは、**父の家を出てから、カナンの地に入るまで、たった1節**しか費やしていない。なぜアブラハムは1節で入れたのに、彼の父テラや、出エジプトした民の多くは、カナンに入ないまま死んだのか。その理由はシンプルである。**アブラハムは「神様から言われた」と「行動した」の間に、何も挟まなかった**のに対し、出エジプトの民は、御言葉に対し「でも」や「だって」を挟み、テラは自分の好む所に留まったのだ。

私達が学ぶべきは、**御言葉に対しては私情や意見は挟まず、思考停止してすぐ実行する事こそ**、速やかな祝福の秘訣でり、実行するのを思い煩った分、利子がついて、祝福を受けるのを長引かせてしまう。
6-8節：アブラハムは元々、行き先は分からなかったが、カナンまで来た時、主は初めて相続地を明らかにした。アブラハムはそこに祭壇を築き、礼拝を捧げた。私達も、留まるべき地が明らかにされたなら、そこに留まり、礼拝する生活を続けるなら、どんどん祝福され、国々の王さえ打ち破るまでになって行く。
しかしアブラハムは、「ここが相続地だ」と分かった時、もう行き先が見えない旅をしなくていいのだ、と余裕が出て、余計な事をしてしまう（**9節**）。私達も一段落ついて、**余裕が出た時こそ気をつけなくてはならない**。
10節：アブラハムは「主が与える」と言われた場所から離れて行ってしまう。すると、ききんという悪い状況が、すなわち、**主からの「戻れ」というサイン**が起きた。しかしアブラハムは戻らず、エジプトへ下って行った。エジプトに近づくにつれ、今までおぼろげだった不安が、具体化してくる。私たちは、**霊において不安な事は、やってはならない**。彼は御心の逆を、すなわち、うそで生活を乗り切ろうと、具体的に御心に反する事をし始めた。心配で頭がもたげると、御心とは真逆の、愛、喜び、平安とは、真逆の実を結んでしまう。
12-13節：彼は不安に駆られ、妻のゆえに自分は殺される、と、起きてもいない事を「起きる」と思い込み、さらに彼は、妻との関係を、公には「兄妹関係」とする事で、エジプト人から好待遇を受けられるだろう、と、確信犯的な皮算用もしている。主のスタンダードから離れて、「労苦」という主からのサインが来たなら、速やかに主の御言葉と、主の定められた地に戻るべきである。**私達は、労苦してはならない**。もし労苦が重なっても、主の言葉に戻らずに、人を恐れ続けると、アブラハムでさえ、このような狂気に走ってしまうのだ。
14-16節：それまでアブラハムの心の中にだけあった心配が、そっくりそのまま実現してしまった。信仰とは、思っていた物事の実体化なのだ。妻は、パロの宮廷へと連れて行かれ、パロの妾にされてしまった。その見返りに、アブラハムは、多くの家畜の群れや、男女の奴隷を所有するようになった。アブラハムは、それらに満ちた天幕、そして、妻がいない天幕を見て、もう二度と会えないかもしれない妻を思い、主の前に、どううめいて呼ばわっただろうか。主は、聖なるうめきを、聞いて下さる。主は直接、動いて下さった。
17-20節：主は、パロの家に災いを起こされた。パロは、災いの原因は、明確に、アブラハムの妻の故だ、と知った。それでパロは、アブラハムを呼び出し、彼を、彼の妻と、彼のすべての所有物とともに送り出した。

失敗を仕出かしたのは、アブラハムだったのに、災いに遭ったのはパロで、賠償をしたのも、パロだった。アブラハムは、エジプトから多くを分捕ったような形で出てきた。しかし、もらって良いものと、いけないものがある。**忌まわしい所からのもの、特に、忌まわしい思考を持った人間は、もらってはならない**。アブラハムは、エジプトの女奴隷ハガルをもらってしまった故に、後々、大変な事になってしまう。彼女はいつでもエジプトをなつかしみ、エジプト流の考えをアブラハムの家の中に導入し、エジプト化された世界を形成した。

アブラハムは、その後、ソドムや王達の富を辞退した。そう、私達は、世のものを欲しがるのではなく、むしろ、清さを保ちつつ、主が留まれ、と言われた所に、留まり続けるべきである。そうするなら、9人の王の富さえ、くつひも程度にしか見えない程、気持ちにおいても、実体においても、富んだ者になるのだ。
アブラハムの歩んだ成功と祝福の道に歩み、失敗した道には足を踏み入れない皆さんでありますように！

お祈りしていただきたい事がありましたら、以下にお書きの上、教会へお持ち下さい。

集会案内

主日礼拝（日曜）

日本語礼拝　賛美 10:30　礼拝 11:00

食事/フェローシップ　12:30～

English Service　14:00～

※月に一度、成田出張礼拝のためお休みします。
詳しくはお問い合わせ下さい。

日々の集会

月～金　早天祈祷会　5:00～

火・木・金　賛美と祈りの集会 13:00～

火～木　夜の祈祷会　19:30～

水曜礼拝

1 部　13:00～

2 部　19:30～

金曜祈祷会　19:30～

各礼拝はインターネットでライブ中継しております　→　youtube.com/c/横浜天声キリスト教会

アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6 番 B 出口を出てまっすぐ徒歩 5 分
JR・関内駅より徒歩 10 分
京急線・日ノ出町駅より徒歩 10 分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1F がファミリーマートになっております。

聖書メッセージをメールでお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！

第 16 巻 6 号　2021 年 2 月 7 日

横浜天声キリスト教会

礼拝　週報

〒231-0058　パスター：　林和也　川合ゆきえ
神奈川県横浜市中区弥生町 2-17　ストークタワー大通公園 I-201
TEL/FAX： 045-326-6211
Homepage： http://voice.of.christ.yokohama/
email： ephes_03-tensei@yahoo.co.jp

YouTube